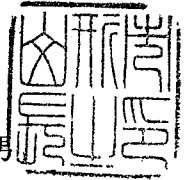


済 医 341 号
平成21年10月5日

山形県知事 吉村 美栄子 殿

山形市立病院済生館
開設者
山形市長 市川 昭男



山形市立病院済生館の業務に関する報告書について

標記について、医療法12条の2の規定に基づき、平成20年度の業務に関して報告します。

記

1 紹介患者への医療提供及び他院への患者紹介の実績

地域医療支援病院紹介率	78.3%	算定期間	平成20年4月1日 ～平成21年3月31日
算 出 根 拠	A：紹介患者の数	8,752人	
	B：救急患者の数	2,600人	
	C：初診患者の総数	14,505人	

他の病院又は診療所に紹介した患者の数	12,013人 (5,433人)
--------------------	---------------------

(注1) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、Bの和をCで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

(注2) 地域医療支援病院紹介率が60%以上80%未満の病院にあつては、承認後2年間で地域医療支援病院紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。

(注3) 他の病院又は診療所に紹介した患者の数については、括弧内に「A；紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数を併せて記入すること。

2 共同利用の実績（様式例第9）

3 救急医療の提供の実績

救急用又は救急輸送用自動車に より搬送した救急患者の数	3, 679人 (2, 199人)
上記以外の救急患者の数	13, 101人 (1, 841人)
合 計	16, 780人 (4, 040人)

(注) それぞれの患者については、前年度の延べ数を記入すること。
括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

- 4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績 (様式例第 5)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 (様式例第 6)
- 6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
(様式例第 10)
- 7 委員会の開催の実績 (様式例第 11)
- 8 患者相談の実績 (様式例第 12)

平成20年度 地域医療支援病院方式による紹介率及び逆紹介率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
地域医療支援病院紹介率	80.8%	74.8%	79.5%	77.3%	65.2%	80.7%	81.4%	86.4%	80.8%	77.5%	79.7%	77.4%	78.3%
初診患者数	1,559	1,736	1,677	1,889	1,813	1,697	1,880	1,634	1,855	1,995	1,594	1,830	21,159
時間外来院者数（入院なし）	471	584	485	512	458	480	439	568	669	846	531	611	6,654
紹介患者数	671	672	734	854	693	794	938	708	712	633	630	713	8,752
緊急入院者数	208	190	214	210	191	188	235	213	246	257	217	231	2,600
逆紹介患者数	867	777	863	914	808	798	1,057	926	948	818	838	981	10,595
逆紹介率	79.7%	67.4%	72.4%	66.4%	59.6%	65.6%	73.4%	86.9%	79.9%	71.2%	78.8%	80.5%	73.0%

(様式例第9)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）の実績

1 共同利用の実績

① 平成20年度共同利用医療機関延べ数	933		
{ 共同診療	20		
{ 医療機器共同利用	913		
② 上記①の医療機関のうち、開設者と直接関係のない医療機関延べ数	933		
{ 共同診療	20		
{ 医療機器共同利用	913		
③ 共同利用に係る病床の病床利用率			
5東（1床）	71.1%	5西（1床）	68.8%
6東（1床）	79.3%	9西（2床）	89.4%
□ 病床利用率は、病棟全体の病床利用率（平成20年度）			

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

2 共同利用の範囲等

建物の全部
CT、MRI、RI、血管撮影装置

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

3 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙のとおり				全て関係なし

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

共同診療利用状況(平成20年度)

平成20年度

20年	4月	0	
	5月	2	
	6月	1	
	7月	1	
	8月	5	
	9月	0	
	10月	4	
	11月	2	
	12月	2	
	21年	1月	3
		2月	0
		3月	0
計		20	
月平均		1.7	

※紹介患者診療型共同利用(共同診療)登録医数 79人

紹介患者に係る医療機器共同利用状況(平成20年度)

		CT	MRI	RI	アンギオ	計	
20年	4月	11	38	0	7	56	
	5月	15	54	2	3	74	
	6月	18	47	0	5	70	
	7月	23	63	1	3	90	
	8月	19	46	1	2	68	
	9月	25	61	1	2	89	
	10月	36	62	1	2	101	
	11月	28	51	1	3	83	
	12月	36	35	0	1	72	
	21年	1月	26	35	0	4	65
		2月	17	45	1	2	65
		3月	17	59	0	4	80
20年度計		271	596	8	38	913	
月平均		22.6	49.7	0.7	3.2	76.1	

※医療機器利用型共同利用(医療機器)登録医数 71名

共同利用制度登録医師名簿

登録医No.	登録医療機関名	登録医師名	住所	主たる診療科	登録類型	
					施	機
0001	明石医院	伊藤 義彦	山形市旅籠町1-9-22	皮膚科	1	1
0002	荒井小児科医院	荒井 恵一	山形市久保田1-4-27	小児科	1	1
0003	有海外科胃腸科医院	有海 躬行	山形市小白川町5-6-30	外科、胃腸科、肛門科	1	1
0004	板坂胃腸科内科クリニック	板坂 哲	山形市江俣4-6-23	内科、胃腸科	1	1
0005	蘇医院	蘇武 世棋	山形市蔵王成沢633	外科、胃腸科	1	1
0006	岸外科整形外科医院	岸 陽一	山形市城西町1-4-16	外科、整形外科	1	1
0007	大内内科胃腸科医院	大内 敬一	山形市下条町2-1-20	内科、胃腸科、消化器科	1	1
0008	岡田医院	岡田 満之	山形市松見町16-24	外科、胃腸科、肛門科、内科	1	1
0009	国井クリニック	国井 兵太郎	寒河江市大字中郷1450-1	産婦人科	1	1
0010	児玉整形外科クリニック	児玉 茂美	天童市泉町1-1-23	整形外科、リウマチ科	1	1
0011	三條クリニック	三條 敏邦	山形市寿町14-3	胃腸科、内科、外科、肛門科	1	1
0012	鈴木クリニック	鈴木 康紀	山形市桧町4-6-16	内科、外科、胃腸科、肛門科	1	1
0013	高橋医院	高橋 和良	山形市東原町2-6-22	内科、循環器科	1	1
0014	二瓶内科クリニック	二瓶 邦信	山形市宮町1-5-23	内科	1	
0015	緑町関口クリニック	関口 賢太郎	山形市緑町1-7-16	脳神経外科、神経内科、内科	1	1
0016	庄司眼科医院	庄司 功	山形市東原町1-12-14	眼科	1	1
0017	阿部外科胃腸科医院	阿部 宏一	山形市八日町2-1-15	外科、胃腸科、肛門科、内科	1	1
0018	いがらし内科循環器科クリニック	五十嵐 秀	山形市銅町2-24-5	内科、循環器科	1	1
0019	奥山内科胃腸科クリニック	奥山 芳見	山形市深町3-1-20	内科、胃腸科、消化器科	1	1
0020	金沢医院	金沢 喜代志	上山市旭町1-7-17	内科、消化器科	1	1
0021	岸内科小児科医院	岸 よし	山形市城西町1-4-16	内科、小児科	1	1
0022	小松胃腸科内科クリニック	小松 博	山形市柳原76(46-9)	胃腸科、内科、消化器科	1	
0023	しろにし診療所	小川 裕	山形市城西町4-27-25	内科	1	1
0024	高橋クリニック	高橋 眞二	山形市上町3-6-41	外科、内科、胃腸科、整形外科	1	1
0025	橋内科胃腸科小児科医院	橋 英郎	山形市西田4-9-16	内科、胃腸科、消化器科、循環器科	1	1
0026	内藤医院	内藤 恒吉	山形市鉄砲町1-4-20	胃腸科、外科	1	1
0027	内藤医院	内藤 章	山形市鉄砲町1-4-20	眼科	1	1
0028	中村医院	中村 東一郎	山形市あかねヶ丘1-1-1	内科、消化器科	1	
0029	ねもとクリニック	根本 元	山形市小白川町4-8-13	内科、外科、循環器科、心臓血管外科	1	1
0030	芳賀胃腸科内科クリニック	芳賀 陽一	山形市あこや町2-15-1	胃腸科、消化器科、内科	1	1
0031	小田内科医院	小田 純士	山形市七日町5-12-4	内科	1	1
0032	高橋胃腸科内科医院	高橋 邦弘	山形市飯塚町字中道北448-3	胃腸科、内科	1	1
0033	武田整形外科クリニック	武田 昌孝	山形市山家町2-6-6	整形外科	1	1
0034	原田香曾我部医院	香曾我部 謙志	上山市栄町2-6-1	内科	1	
0035	大道寺内科医院	大道寺 七兵衛	山形市上町3-11-4	内科、循環器科	1	1
0036	まつだクリニック	松田 綏子	山形市桧町3-8-32	内科、循環器科	1	1
0037	おかべクリニック	岡部 健二	山形市大字長谷堂4464	内科、外科、胃腸科	1	1
0038	佐藤眼科医院	佐藤 泰司	山形市美畑町11-11	眼科	1	1
0039	鶴宮小児科医院	鶴宮 康	山形市東原町3-10-7	小児科	1	1
0040	高野せきね外科眼科クリニック	関根 智久	上山市八日町1-1	外科、内科、乳腺甲状腺外科	1	1
0041	芳川小児科医院	芳川 正流	山形市元木2-6-13	小児科	1	1
0042	中島眼科医院	中島 久雄	山形市春日町8-30	眼科	1	1
0043	早坂内科循環器科医院	早坂 真喜雄	山形市あかねヶ丘2-10-2	内科、循環器科	1	1
0044	吉村医院	吉村 信幸	山形市小姓町1-34	肛門科、胃腸科、内科、外科	1	1
0045	土田小児科医院	土田 秀二	山形市長町2-3-6	小児科、内科	1	
0046	佐山クリニック	佐山 雅映	山形市双葉町2-3-3	内科、外科、胃腸科、麻酔科	1	1
0047	みさわ内科消化器科クリニック	三澤 裕之	山形市城南町3-5-28	内科、消化器科	1	1
0048	大沼医院	大沼 天	東根市神町中央1-11-18	内科、小児科、呼吸器科、循環器科	1	1
0049	大沼医院	大沼 央	東根市神町中央1-11-18	内科、小児科、血液透析	1	1

(様式例第5)

地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を
行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容 (平成20年度実績)

- ・ 学術講演会 (診ます会講演会) 4回
「地域連携医療連携パスの活用」
「抗菌薬の適正使用」
「開業医が望む病診連携」
「慢性腎臓病の地域連携パスについて」
- ・ 症例検討会 5回
- ・ がん治療症例検討会 4回
- ・ 救急講習会 9回
- ・ 救急合同研修会 1回
- ・ 医療福祉研修会 3回

2 研修の実績

研修者数	1, 476 人 (うち院外 446人)
------	----------------------

(注) 前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- (1) 研修プログラムの有無 有
- (2) 研修委員会設置の有無 有

(3) 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年度	特記事項
				年	
				年	
別紙のとおり				年	
				年	
				年	
				年	

注) 教育責任者については「特記事項」欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
4階 大会議室 (地域医療センター)	214.2 m ²	(主な設備) 机(52台)、椅子(241脚)、ビデオデッキ、カセットデッキ、CDプレーヤー、アンプ、テレビチューナー、OHC、バックライトユニット、ビデオプロジェクター、電動スクリーン、電動暗幕、モニターテレビ(左右各3台)、マイク(ワイヤレス3、タイピン型2、コード付き2)、レーザーポインター、マイク用延長コード、三脚マイクスタンド、卓上マイクスタンド、スライドプロジェクター、プロジェクター、スピーカー、演台1式、移動型ステージ、ホワイトボード、移動用シャーカステン
4階 中会議室 (保険教育センター)	97.9 m ²	(主な設備) 机(21台)、椅子(63脚)、ビデオデッキ、カセットデッキ、CDプレーヤー、アンプ、テレビ、OHC、スクリーン、マイク(ワイヤレス2、タイピン型2、コード付き2)、レーザーポインター、マイク用延長コード、三脚マイクスタンド、卓上マイクスタンド、スライドプロジェクター、プロジェクター、スピーカー、演台1式、ホワイトボード、移動用シャーカステン

山形市立病院済生館

地域医療従事者研修委員会設置要綱

(名称)

第1条 この委員会は、山形市立病院済生館地域医療従事者研修委員会(以下「委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 委員会は、病診連携を深め、地域完結型医療を実践するために必要となる医療従事者の研修等に可能な限り助力し、地域医療の質の向上、医療技術の発展促進を目的とする。

(任務)

第3条 委員会は、次の事項を行う。

- (1) 研修計画の立案、研修の運営及びその評価
- (2) 研修実施状況の「済生館地域医療連携推進協議会」への報告

(組織)

第4条 委員会は、委員長、教育責任者、プログラム責任者及び委員若干名で組織する。

- 2 委員長、教育責任者、プログラム責任者及び委員は館長が指名する。
- 3 事務局を地域医療連携室に置き、副室長がその事務にあたる。

(委員長)

第5条 委員長は委員会を主宰し、地域医療連携室長があたる。

(委員会の開催)

第6条 委員会は、委員長が召集し、隔月の開催とする。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は委員長が定める。

附則

この要綱は、平成15年9月1日から実施する。

平成20年度地域医療従事者研修委員会

職名	氏名	連携室担当名	院内職名
委員長	野村 隆	室長	副館長
委員	鈴木 仁	副室長	泌尿器科科長
委員	近藤 礼	副室長	脳神経外科 主任医長
委員	高橋 等	副室長	管理課 課長補佐
委員	宇治 泰子	担当看護師長	看護師長
委員	高橋 孝子	担当看護師	主查看護師
委員	山川 智久	連携室推進担当	医事係長

(事務局

地域医療連携室)

平成 20 年度の研修目標（プログラム）

1. 研修目標

地域医療従事者の研修を実施することにより、地域医療全体の質の向上、医療技術の発展促進を図ると共に、地域医療の連携を深める。

2. 研修計画

1) 医師部門

症例検討会を通じ、疾患の診断、治療方針を共有し、疾患毎の病診連携を積極的に図る。

症例検討会

がん治療症例検討会 2ヶ月に1回程度

症例検討会 2ヶ月に1回程度

診ます会講演会

病院内外の講師が、up to date な話題について講演し、会員の研修を行う。
年4回程度開催し、演題によっては、他の医療従事者をも含める。

2) 看護師、検査部門

在宅看護の支援を目指し、症例を通じ認定看護師（WOC ナースなど）による看護技術の向上のため、安全教育委員会と共同で、患者様の事故防止のための方策について研修する。

3) 薬剤師

在宅医療、病診連携を円滑に施行するためには、薬剤師の役割が重要であり、薬薬連携を充実するため、病院薬剤師や医師による指導と研修を行う。

4) 医療・福祉従事者

行政や他病院と共同で現在の実情や課題について研修を行う。

医療・福祉研修会

年3回開催

5) 救急隊員（救急救命士を含む）

救急の講習会

研修医、新人看護師を含めて、救急疾患や各科の救急処置についての指導研修を行うもので、5月から6月に9回実施し、救急隊員や看護ステーションの看護職員にも案内を行う。

救急合同研修会

各救急隊（山形市、上山市、天童市）と共に、救急搬送患者の入院後の経過と救急疾患の理解を深めるため、合同研修会を年1回開催する。（11月）

3. 研修指導体制

別紙のとおり

平成20年度地域医療従事者研修指導体制

研修指導者氏名	職種	診療科	職名	免許取得後年数	特記事項
平川 秀紀	医師	消化器科	館長	32	
片桐 茂	医師	外科	副館長	30	
野村 隆	医師	内科	副館長兼第一診療部長兼臨床研修センター室長兼地域医療連携室長	30	地域医療従事者研修委員会委員長
有川 卓	医師	呼吸器科	副館長	38	
木村 淳	医師	内科	内科長兼輸血室長	20	
出川 紀行	医師	内科	内科医長兼人工透析室長	19	
相澤 吉比古	医師	内科	医長	18	
鈴木 慎二	医師	内科	医長	12	
山田 高弘	医師	内科	医長	9	
菊地 義文	医師	消化器科	主任医長兼消化器科長	23	
黒木 実智雄	医師	消化器科	医長	15	
三浦 敦司	医師	消化器科	医長	10	
松村 吉史	医師	消化器科	医長	8	
岩淵 勝好	医師	呼吸器科	呼吸器科長兼医療情報・院内がん登録推進担当	20	
和田 敏弘	医師	呼吸器科	医長	10	
齋藤 公男	医師		主任医長兼健康管理担当	35	
宮脇 洋	医師	循環器科	循環器科長	23	
中田 茂和	医師	循環器科	医長	15	
南幅 修	医師	循環器科	医長	13	
清水 行敏	医師	小児科	小児科長	25	
秋葉 香	医師	小児科	主任医長	21	
前田 勝子	医師	小児科	医長	21	
荻野 大助	医師	小児科	医長	12	
角田 孝彦	医師	皮膚科	皮膚科長	30	
三井 英明	医師	放射線科	放射線科長	19	
高井 憲司	医師	放射線科	医長	15	
小林 和夫	医師	神経内科	神経内科長兼リハビリテーション室長	35	
佐久間 良	医師	神経内科	医長	17	
守本 和弘	医師	外科	第二診療部長兼外科長	26	
妹尾 和克	医師	外科	主任医長	24	
五十嵐 幸夫	医師	外科	主任医長	21	
大西 啓祐	医師	外科	医長兼中央材料室長	16	
小野 桂	医師	外科	医長兼栄養指導室長	16	
二瓶 義博	医師	外科	医長	13	
戸屋 亮	医師	外科	医長	11	
増田 啓治	医師	整形外科	整形外科長	25	
二瓶 治幸	医師	整形外科	医長	11	
佐々木 盛力	医師	整形外科	副医長	5	
八幡 健一郎	医師	整形外科	医員	3	
鈴木 仁	医師	泌尿器科	泌尿器科長	26	地域医療従事者研修委員会委員
石井 達矢	医師	泌尿器科	医長	9	
佐藤 文彦	医師	産婦人科	産婦人科長	28	
酒井 伸嘉	医師	産婦人科	主任医長	24	
大村 眞	医師	眼科	看護学院長兼眼科長	29	
西郷 陽子	医師	眼科	医長	9	
佐々木 高綱	医師	耳鼻いんこう科	耳鼻いんこう科長	18	
宮崎 浩充	医師	耳鼻いんこう科	医長	9	
樋口 卓也	医師	麻酔科	麻酔科長兼手術室長	32	
高橋 達朗	医師	麻酔科	主任医長兼MEセンター室長	25	
布川 浩子	医師	麻酔科	医長	16	
齋藤 伸二郎	医師	脳神経外科	中央診療部長兼脳神経外科長兼救急室長	26	
近藤 礼	医師	脳神経外科	主任医長	20	地域医療従事者研修委員会委員
小久保 安昭	医師	脳神経外科	医長	12	
渡辺 茂樹	医師	脳神経外科	医員	3	
太田 恵子	看護師	看護部	看護部長	36	
飯野 佐知子	看護師	看護部	副看護部長(救急室担当)	26	
宇治 泰子	看護師	看護部	地域医療連携室担当看護師長	21	地域医療従事者研修委員会委員
板垣 理子	看護師	看護部	看護師長(教育・リスキマネジメント担当)	26	
高橋 孝子	看護師	看護部	副看護師長(地域医療連携室担当)	28	地域医療従事者研修委員会委員
池野 準一	医療技術職	中央放射線室	技師長	38	
鈴木 啓之	医療技術職	臨床検査室	薬局長	32	

平成20年度 地域医療従事者研修会等開催状況

No.	開催日	開催場所	研修会等名称	出席者数		
				院内	院外	計
1	4月9日	済生館4階大会議室	第124回症例検討会	25	6	31
2	5月13日	済生館4階大会議室	第1回救急講習会	46	2	48
3	5月14日	済生館4階中会議室	第6回がん治療症例検討会	31	8	39
4	5月16日	済生館4階大会議室	第2回救急講習会	37	3	40
5	5月20日	済生館4階大会議室	第3回救急講習会	45	2	47
6	5月23日	済生館4階大会議室	第4回救急講習会	43	4	47
7	5月27日	済生館4階大会議室	第5回救急講習会	40	1	41
8	5月30日	済生館4階大会議室	第6回救急講習会	37	2	39
9	6月5日	ホテルキャッスル	診ます会総会講演会 「地域医療連携パスの活用」	90	97	187
10	6月6日	済生館4階大会議室	第7回救急講習会	40	6	46
11	6月10日	済生館4階大会議室	第8回救急講習会	39	5	44
12	6月11日	済生館4階中会議室	第125回症例検討会	14	2	16
13	6月13日	済生館4階大会議室	第9回救急講習会	36	2	38
14	6月27日	済生館4階大会議室	診ます会講演会 「抗菌薬の適正使用」	67	8	75
15	7月9日	済生館4階中会議室	第7回がん治療症例検討会	31	5	36
16	7月18日	済生館4階大会議室	第1回医療福祉研修会	13	77	90
17	9月10日	済生館4階中会議室	第126回症例検討会	15	4	19
18	10月8日	済生館4階中会議室	第8回がん治療症例検討会	32	6	38
19	10月24日	篠田病院	第2回医療福祉研修会	13	103	116
20	10月29日	済生館4階大会議室	診ます会談話会 「開業医が望む病診連携」	43	13	56
21	11月12日	済生館4階中会議室	第127回症例検討会	26	7	33
22	11月25日	済生館4階大会議室	救急医学合同研修会	115	30	145
23	1月14日	済生館4階中会議室	第9回がん治療症例検討会	18	3	21
24	1月23日	済生館4階大会議室	第3回医療福祉研修会	61	26	87
25	2月12日	済生館4階大会議室	診ます会講演会「慢性腎臓病の地域連携パスについて」	38	6	44
26	2月20日	済生館4階大会議室	病薬連携研修会	15	16	31
27	3月11日	済生館4階中会議室	第128回症例検討会	20	2	22
合 計				1,030	446	1,476

(様式例第6)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	館長 平川秀紀
管理担当者氏名	「診療に関する諸記録」 医事経営課主幹(兼) 医事係長 山川智久 「病院の管理及び運営に関する諸記録」 各担当部署

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護日誌, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院 期間中の診療経過の要約	平成 17年 12月 まで	「入院」に関しては, 病 歴室(直近2年分)及び 倉庫に保管 「外来」に関しては, カ ルテ室(直近6年分)及 び倉庫に保管 その他は各担当部署に 保管	「入院」に関しては, 年 毎, 患者毎, 科毎に保管 管理 「外来」に関しては, 患 者毎に保管管理 その他は適宜, 患者毎及 び年度毎に保管管理
	平成 18年 1月 以降	電子カルテシステム内 に電子情報として保管	患者毎に保管管理
病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	共同利用の実績	放射線科	
	救急医療の提供の実 績	救急室	
	地域の医療従事者の 資質の向上を図るた めの研修の実績	管理課	
	閲覧実績	地域医療連携室	
	紹介患者に対する医 療提供及び他の病院 又は診療所に対する 患者紹介の実績の数 を明らかにする帳簿	地域医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第 10)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	副館長(兼)地域医療連携室長 野村 隆
閲覧担当者氏名	地域医療連携室担当看護師長 宇治 泰子
閲覧の求めに応じる場所	地域医療連携室

前年度の総閲覧件数		0 件
閲覧者別	医 師	0 件
	歯 科 医 師	0 件
	地 方 公 共 団 体	0 件
	そ の 他	0 件

(注) 閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。

委員会の開催の実績

委員会の開催回数	3回
委員会における議論の概要	
<p>1 平成20年 6月 5日 第1回 山形市立病院済生館地域医療連携協議会</p> <p>協議事項</p> <p>講演会</p> <p>紹介</p>	<p>(1) 会則の一部改正について</p> <p>(2) 役員改選について</p> <p>(3) 平成20年度事業計画の協議</p> <p>「地域医療連携パスの活用」</p> <p>① 大腿骨頸部骨折パス</p> <p>② 脳卒中パス</p> <p>③ 糖尿病療養連携手帳</p> <p>RenkeiNET@ (れんけいねっとあい)</p>
<p>2 平成20年10月20日 第2回 山形市立病院済生館地域医療連携協議会</p> <p>報告事項</p> <p>協議事項</p>	<p>(1) 紹介患者の動向について</p> <p>(2) RenkeiNET@の利用患者数</p> <p>(3) 共同診療利用及び医療機器共同利用の状況</p> <p>(4) 地域医療従事者研修会等開催状況</p> <p>(5) 在宅・転院支援状況</p> <p>(1) 連携パスの整備について</p> <p>(2) 病診連携診療支援システムの普及拡大について</p> <p>(3) 在宅医療の支援について</p>
<p>3 平成21年 2月 9日 第3回 山形市立病院済生館地域医療連携協議会</p> <p>報告事項</p> <p>協議事項</p>	<p>(1) 紹介患者の動向について</p> <p>(2) RenkeiNET@の利用患者数</p> <p>(3) 共同診療利用及び医療機器共同利用の状況</p> <p>(4) 地域医療従事者研修会等開催状況</p> <p>(5) 在宅・転院支援状況</p> <p>(6) 済生館 臨床指標</p> <p>(1) 済生館における紹介患者動向</p> <p>(2) RenkeiNET@の利用拡大について</p> <p>(3) 地域連携パスの運用状況</p> <p>(4) 在宅医療支援について</p> <p>(5) 他職種連携について</p>

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第 12)

患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他 ()						
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	宇治泰子 高橋孝子 松浦雄大 清野史代						
患者相談件数	1060件 (実件数)						
患者相談の概要							
<p>【相談内容】</p> <table><tr><td>医療福祉相談</td><td>316件</td></tr><tr><td>在宅・転院支援相談</td><td>663件</td></tr><tr><td>苦情相談</td><td>111件</td></tr></table> <p>【講じた対策】</p> <p>1. 在宅・転院支援相談</p> <ul style="list-style-type: none">① 相談リストの IT 化による分析 (相談リスト, 内容をパソコン入力し, その管理及び分析を行う)② 相談依頼票による整理③ 地域連携パスの運用 (大腿骨頸部骨折, 脳卒中)④ 相談が多い疾患患者入院病棟へのリンクナース配置 <p>2. 苦情相談</p> <ul style="list-style-type: none">① クレームの一元管理と情報の共有化② クレームの迅速処理 (現場対応の原則)		医療福祉相談	316件	在宅・転院支援相談	663件	苦情相談	111件
医療福祉相談	316件						
在宅・転院支援相談	663件						
苦情相談	111件						

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策があれば併せて記載すること。

平成20年度 退院(在宅・転院)支援実績

(月平均53件)

	転院		在宅	施設		中止	未定	計	大腿骨 連携パス	脳卒中 連携パス
	リハビリ	療養		老健・特老	有料老					
4月	17	8	16	2	0	5	0	48	3	4
5月	17	14	9	1	1	6	0	48	6	3
6月	13	11	5	5	1	5	0	40	1	5
7月	23	19	9	1	4	5	0	61	3	11
8月	17	7	8	2	1	6	0	41	2	13
9月	16	8	8	2	0	9	0	43	2	9
10月	26	11	5	1	0	9	0	52	4	14
11月	24	5	7	1	1	4	0	42	5	14
12月	31	9	12	0	1	10	0	63	3	20
1月	27	18	3	2	1	12	0	63	4	16
2月	27	15	13	4	1	7	0	67	2	19
3月	34	16	7	1	1	3	3	65	7	22
計	272	141	102	22	12	81	3	633	42	150